

2016.5.15 発行

ホームページ累計
アクセス数
100万アクセス突破！

第65号

にのみやまちとしょかん 図書館だより

特集 平成 28 年度 主な図書館事業

新緑の美しい季節になりました。お買い物やお散歩帰りに、ちょっと図書館に立ち寄ってみませんか。

図書館では、並んでいる本の貸出だけでなく、知りたい情報や探している本を見つけるお手伝いをしています。2階の調査・相談カウンターに、お気軽に声をかけてください。職員がいつでも笑顔でお待ちしています。また5月からはツイッターで行事のお知らせなどをタイムリーに発信し、できるだけ多くの方々に情報提供していきます。皆様にとって図書館がより身近な存在と感じていただけるよう、これからもサービスの向上に努めてまいります。

二宮町図書館 館長 三浦牧子

図書館費

◎図書館費	41,557 千円（前年度 41,949 千円）
・図書館運営事業	34,507 千円（前年度 34,909 千円）
・資料整備事業	7,050 千円（前年度同額）
・資料購入費	6,912 千円 ※資料購入費のうち 100 万円は図書館基金より
図書	5,373 千円
視聴覚	327 千円
新聞・雑誌	1,212 千円（追録含む）



こどものほんコーナー
子どもの本の相談開設時



↑ティーンズ伝言板
ティーンズ展示↓



重点事業

- ・図書館基金を活用した蔵書の充実
- ・こどものほんコーナーに図書の相談員を配置（夏休み期間ほか）
- ・ティーンズコーナーの充実（資料購入・中高生の意見を取り入れたコーナー作り）
- ・情報発信の充実（SNS の活用・図書館だより回覧）
- ・地域資料の充実（ゆかりの人物調査・地域資料展示）
- ・町民参加の図書館運営（図書館ボランティア）
- ・共催講座の開催

主な催し

※詳細は館内掲示・図書館ホームページをご覧ください

・共催講座 大塚敦子写真展・講演会

「ともに生きるーだれもおきざりにしないためにー」

▶写真展 5/18(水)～5/22(日)入場無料 ▶講演会 5/22(日) ※参加費 500 円

共催：にのみやおはなし会、図書館をたのしむ会・二宮

申込み制

- ・わらべうたであそぼう！＜乳児向け＞
- ・こわーいおはなし会(8/5)
- 年 6 回開催／対象：0 歳児とその親
- ・おはなし会ボランティア養成講座（秋以降開催）
- ・大人が楽しむおはなし会（5/28,12/3）



福島の被災猫「福ちゃん」(キティ)と
大塚敦子さん



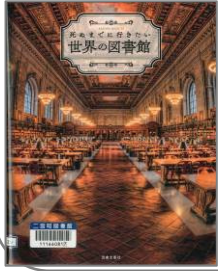
2月～4月新着本 PICKUP



2016年2月～2016年4月新着分より（著編者／出版社／出版年月／請求記号）

『死ぬまでに行きたい世界の図書館』

（笠倉出版社/'15.12/010.2 ヌ）



ハリーポッターのロケにオックスフォード大学の図書館が使われていたことはご存知ですか？ 世界遺産に登録された修道院図書館など世界の美しい図書館を紹介。

『幸せになる勇氣』

（岸見一郎・古賀史健/ダイヤモンド社/'16.2/146.1 札）



ミリオンセラー『嫌われる勇氣』の続編。本当の「自立」「愛」「人間の価値」とは。アルフレッド・アドラーの思想から探る幸せになるための哲学問答。

『すぐに役立つ図解とQ&Aでわかる最新版医療保険・介護保険・年金の知識と疑問解決マニュアル157』

（加藤知美監修/三修社/'16.1/364.4 ヌ）



医療・年金・介護制度の複雑なしくみをQ&A形式で平易に解説。各種サービスや自己負担額、手続きの方法などがわかる。厚生年金・共済年金の統合など最新の情報も掲載。

『絵でわかる食中毒の知識』

（伊藤武・西島基弘/講談社/'15.11/493.1 イ）



食中毒の原因は、サルモネラ菌などの微生物、きのこや巻貝による自然毒、金属による化学物質など様々。その原因と予防策をイラストを交えてわかりやすく解説。興味深い事例や豆知識も収録。

『蚕－絹糸を吐く虫と日本人－』

（畑中章宏/晶文社/'15.12/632.1 ハ）



明治時代日本は、世界の生糸輸出国だった。生活を豊かにしてくれる蚕は、お蚕様と呼ばれ大切に飼われ、各地に蚕を巡る民間信仰が生まれた。古代から続いた蚕と日本人のつながりに迫る一冊。

『虹の橋を渡りたい』

－画家・堀文子九十七歳の挑戦－

（中田整一/幻戯書房/'16.1/721.9 札）



大磯在住の画家堀文子は、子ども時代を東京の中心部で過ごし、関東大震災や二・二六事件を間近に体験した。激動の歴史を見つめてきた彼女の足跡と潔い生き方に迫る。

<児童書>



『あの日-おおつち保育園 3・11-』

（八木澤弓美子語り、森谷明子再話・絵/静岡うみねこの会/'14.3/E 刊）

岩手県で津波の被害にあった大槌保育園の園長や、当時の園児達が語った実際のお話をもとに、優しさあふれる絵で作られた絵本。見守り、寄り添うことの大切さが強く静かに伝わります。

CD

（演奏者）

請求記号

- 『決定盤!フィギュアスケート・ミュージック・ベスト』 101 ケ
(ゲイリー・ムーア 訳)
- 『GRAMMY ノミネーズ 2015』 201 グ
(テイラー・スウィフト 訳)
- 『『オアシス』20周年記念スタンダード・エディション』 240 オ
(オアシス)
- 『日本の歌・こころの歌(カポール・セレクション)』 260 ニ
- 『時を超えて生きていく歌』(越路吹雪 訳) 290 ト
- 『テレビこどものうた!-ベストヒット!-』 990 テ

ベストオーダー

2016年2月～2016年4月

※この期間に予約が多かった本です

- 1 羊と鋼の森 / 宮下奈都
- 2 幹事のアッコちゃん / 柚木麻子
- 3 天才 / 石原慎太郎
- 4 あの日 / 小保方晴子
- 5 君の臓腑をたべたい / 住野よる



CD
&
DVD
新着リスト
2016年4月分

DVD

請求記号

- 『わすれた森のヒナタ -おじゃる丸スペシャル-』 K778 リ
- 『ベニシアさんの四季の庭』 590 ハ
- 『そして父になる』 778.1 リ
- 『利休にたずねよ』 778.1 リ
- 『ハッピーフィート2 踊るペンギン レスキュー隊』 778.3 ハ

ほか5点

地域資料展示ケース紹介

俳人・能楽評論家

さいとう こうそん
齋藤 香村

展示期間 2016年4/1 ~ 6/29

昭和20年から25年まで二宮町上町に住んでいた齋藤香村は、戦前は能楽評論家として活躍しましたが、二宮では俳句を中心に活動しました。

今回の展示では、自宅句会の記念写真などのほか、香村の弟子である石黒雅風氏(中井町在住)より貴重な資料を借用し、戦後間もない頃の俳句雑誌「春夏秋冬」、自筆の短冊、葉書等を展示しています。

◆見どころ◆

「亡き人を惜しむ話や松過ぎぬ 昭和二六年一月」(短冊)ほか、初公開の香村自筆の資料をこの機会に是非ご覧ください。



長さ1m程の木板に記された句も。

二宮ゆかりの人物

かめい これつね
亀井 茲常 (伯爵・宮内官僚)

私はかつて神奈川県吾妻村近郊に経費療養所を建て二宮ホームと名づけた。(中略) 将来結核の病人の一人も居ない理想的な健康村として聊か結核予防の実例を残さんとの欲望もあって一つの試験地に選んだのであった。

「内務省の結核予防国民運動批判」昭和11年(1936)刊 亀井茲常著

昭和7年から9年まで、二宮には「二宮ホーム」という結核療養所がありました。その建設に奔走した亀井茲常伯爵が二宮吾妻村の山西梅澤海岸近くに別荘を持ったのは、昭和5、6年頃です。冒頭の引用は、昭和13(1938)年、国の行政機関として結核等伝染病の罹患防止のため厚生省が内務省から独立発足する2年前に、亀井茲常が政府に向け要望を書いた著書の一文です。

亀井茲常(1884~1942)は、旧津和野藩主の亀井家14代当主で、明治42年に東京帝国大学を卒業後宮内官僚の式部官に任じ、旧米沢藩主上杉家の久と結婚しました。茲常と同郷の森鷗外(これおけ)の日記には、明治43年7月長男茲健(これたけ)が生まれたことが記されています。茲常は皇室の式典や語学研究のため欧米を歴遊し、帰朝後主猟官を兼ね、大正10年3月には当時の皇太子裕仁親王の海外巡遊に際し東宮侍従として供奉(くふ)随行しました。当時の新聞記事によると、随行中の英国で、肺病のような症状で供奉を免ぜられており、この病の経験が後に結核療養所を建てるきっかけの一つになったと思われます。

昭和4年、45歳で官を辞した後、吾妻村に移り結核診療所の計画を実行すべく尽力します。しかし、当時肺結核は労咳と呼ばれ恐れられていたため、当時別荘地でもあった村が病菌の巣になると村民が懸念し、昭和6年7月24日横浜貿易新報の「肺療院設置反対運動猛烈」の記事を皮切

りに紙上を賑わすこととなりました。そのような状況のなか昭和7年1月、全村の反対を押し切り、園芸試験場裏妙見に敷地900坪あまりの「二宮ホーム」は開業しました。しかしその後も畦(い)め合いは続き、昭和9年9月、開業約3年で閉鎖、後に村へ寄付されました。この間、茲常は『療

養教本』を編み医師や患者に貢献したと思われます。著書には、費用と体力と時間を犠牲にして苦心努力したが志し半ばで断念し非常に残念だったと書いています。茲常は昭和17年58歳で亡くなりました。

平成26年、「週刊朝日」(10月17日号)に、茲常の孫にあたる第16代当主茲基氏(これもと)のインタビュー記事が掲載されました。日清戦争時日本初の従軍写真家となった茲常の父茲明(これあき)のエピソードや、近年話題となった『昭和天皇実録』の編纂のため茲常の日記を貸出していることなどが語られています。

※ WEB 掲載版に写真掲載はありません。

亀井茲常伯爵と夫人

「歴史読本」(2009年3月号p82 / 新人物往来社)より ©KADOKAWA

このコーナーでは、二宮にゆかりのある人物や文学作品等をご紹介します。ここで紹介された人物や作品関連の情報がありましたら、図書館までお寄せください。

◆参考資料 『療養教本』(亀井茲常著/黎明会/1934)、『内閣府の結核予防国民運動批判』(亀井茲常著/黎明会/1936)、『鷗外全集 35巻』(森林太郎著/岩波書店/1975/9186円)、『裕仁皇太子ヨーロッパ外遊記』(波多野勝著/草思社/2012)、『平成新修旧華族家系大成』(霞会館華族家系大成編輯委員会編纂/霞会館/1996)、『明治大正昭和華族のすべてがわかる本』(新人物往来社/2009)、「週刊朝日」(2014.10.17号/朝日新聞社)、「横浜貿易新報」(昭和6年~9年)、「東京朝日新聞」(大正10.7.10)

お知らせ・お願い

★二宮町図書館公式 Twitter を開始しました

5月1日から、二宮町図書館公式 Twitter を始めました。
図書館の催し案内、展示の紹介など随時お知らせます。
アカウントは @ninomiya_lib です。

※Twitter に登録していない方も、二宮町図書館のつづきを見ることは可能です。

★雑誌の発行・受入に関するお知らせ

「致知」⇒ 2016年3月号までで寄贈中止

「一個人」⇒ 隔月刊から月刊に(5月号～)

誌名変更

「いきいき」⇒「ノリメク」(5月号～)

「おそいはやいひくいたかい」(5月刊行91号～)

⇒「Oha-おそいはやいひくいたかい」

「ちいさいおおきいよわいつよい」(4月刊行111号～)

⇒「Chio-ちいさいおおきいよわいつよい」(隔月刊から年4回刊に)

■大人が楽しむおはなし会

日時：5月28日(土) 午後2時～3時30分

場所：ラディアン 和室

演目：王子さまの耳は口バの耳・イグサのかさ ほか

共催：おはなしを語る会

※大人向けの「おはなし会」です。お気軽においでください。入場無料。申し込みは不要です。

利用者の声より

Q 前に借りた本をもう一度借りたいのですが、貸出履歴はわかりますか？

A 利用者の読書情報(プライバシー)を守るため図書館では貸出の記録は保存していません。
返却処理をすると、記録は一切残らないシステムになっていますので、ご了承ください。

★「ファミリー読書のすすめ」コーナーをご覧ください！

今年度は、吉田屋書店のほか、「図書館をたのしむ会・二宮」「にのみやおはなし会」の協力により、年4回、親子で楽しめる図書を紹介します。

■わらべうたであそぼう！＜乳児向け＞

対象：0歳児(生後4か月以上)とその親

内容：初めてわらべうたに触れる親子向けの入門講座。おうちでも簡単にできるわらべうたを紹介します。パパの参加も歓迎！

日時：6月29日(水)、7月2日(土)

午前10時30分～11時10分

申込み：6月2日(木)～ 定員：各回15組(先着順)

図書館カウンター・電話にて受付

※ 同じ内容の講座を秋・冬にも実施予定。

行事カレンダー

※詳しくはお問い合わせください



ちいちゃいおはなし会



おおきいおはなし会 小学生からおはなし会とおりがみあそび



わらべうたであそぼう！



図書館託児サービス



大人が楽しむおはなし会



図書リサイクル提供日



雑誌リサイクル提供日

■ 休館日

5月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

図書館基金 ご報告

3月末までの累計
5,318,597円

《月別合計》

1月 3,510円
2月 65,183円
3月 23,286円



ひとつだけ ～編集後記にかえて

ラディアン花の丘公園の河津桜、ラディアン敷地内の花水木やツツジ、果樹公園の梨の花……、春から初夏は色々な花を順に楽しむことが出来る季節です。せせらぎ公園のショウブもそろそろ見ごろでしょうか。

「図書館のついでに、ちょっと遠回り」も、おすすめします！

編集・発行 二宮町図書館

住所 〒259-0123

二宮町二宮1240-10

☎ 0463-72-6913 FAX 0463-72-6914

ホームページ <http://www.ninomiya-public-library.jp/>



図書館だよりCD版もあります。お問い合わせください！

次号は8月
発行予定

